



## ラメ製品の保管には 無臭防虫剤を使いましょう

年間を通じて、室内の温度がエアコンで快適に保たれている現代生活では、害虫にとっても活動しやすい環境になっています。

### ◎羊毛やカシミア製品の保管には必ず防虫剤を使いましょう

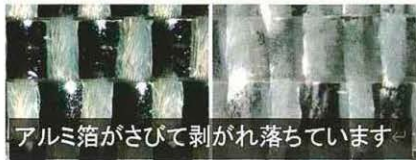
羊毛やカシミアなどの獣毛素材は、カツオブシムシ類の大好物で、汚れていなくてもその幼虫が虫害します。幼虫は4月～10月にかけて活発に活動します。だから冬物のスーツやセーターがその標的になるというわけです。

### ◎金属ボタンの変色や金、銀糸やラメなどの光沢消失に気をつけよう

防虫剤には、有臭の「パラジクロルベンゼン」「ナフタリン」「樟脳」と無臭の「ピレスロイド系」の4タイプがあります。有臭防虫剤のパラジクロルベンゼンや樟脳はラメ製品など



たたんで保管していたラメのセーターが防虫剤のガスによって光沢が無くなりました



アルミ箔がさびて剥がれ落ちています

の光沢を消失させることがありますので要注意です。また、有臭防虫剤同士を組み合わせると溶けるなどしてシミになることがあります。無臭タイプは無難ですが、金属ボタンを変色させることがあります。